



学校法人 名古屋石田学園

星城大学

東海市富貴ノ台 2-172

052-601-6000

<プレスリリース>

2016年5月18日発信

公開シンポジウム第2シリーズ

「2038年南海トラフの巨大地震を考える

～愛知・知多での安心な生活へ!～」を開催

星城大学では、「21世紀型『ゆたかな社会』を求めて」という統一テーマのもと、平成26年11月から平成27年11月にかけて、5回シンポジウムを開催いたしました。

この度、第2シリーズとして、「2038年南海トラフ巨大地震を考える ～愛知・知多での安心な生活へ!～」と題したシンポジウムを下記の日程で開催いたしますので、ご案内いたします。

実施内容

開催日：平成28年6月18日(土) 場 所：星城大学 4号館

スケジュール

12:30 開場

13:00 挨拶 東海市 市長 鈴木淳雄 氏

第1部 基調講演

【講師】京都造形芸術大学学長・京都大学元総長

尾池和夫 氏

第2部 パネルディスカッション

【パネリスト】中日新聞社 代表取締役社長 小出宣昭 氏

【司会】星城大学 学長 赤岡功 氏

16:00 終了

※申し込み方法等、詳細は添付のチラシをご覧ください。

地域住民、高校生を対象とした、参加者に理解しやすい内容となりますので、ぜひともお取り上げいただきたく、よろしくお願い申し上げます。

<星城大学>

学長 赤岡 功

・経営学部

・リハビリテーション学部

<http://www.seijoh-u.ac.jp/>

<本件に関するお問い合わせ>

名古屋石田学園 星城大学

総務・経理課 五十嵐彬美

東海市富貴ノ台 2-172 (星城大学内)

TEL : 052-601-6000

公開シンポジウム 第2シリーズ
第1回「21世紀型『ゆたかな社会』を求めてⅡ」



基調講演

京都造形芸術大学学長
 京都大学元総長

尾池 和夫 氏

**「2038年南海トラフの
 巨大地震を考える」**

～愛知・知多での安心な生活へ！～

日時 2016年6月18日【土】13:00～

会場 星城大学 4号館

第1回

- 12:30 開場
- 13:00 挨拶 東海市 市長 鈴木 淳雄 氏
- 第一部：基調講演
- 第二部：パネルディスカッション
- パネリスト 中日新聞社 代表取締役社長 小出 宣昭 氏
- 司会：星城大学 学長 赤岡 功 氏
- 16:00 終了

➤尾池 和夫氏 プロフィール

日本を代表する地震学者。土佐高校出身、京都大学理学部地球物理学部卒、同理学博士、同防災研究所教授、理学部教授（地震学講座）、京都大学理学大学院理学研究科長・理学部長・2003年京都大学総長、2013京都造形芸術大学学長。ハイキスト（俳人）としても著名。料理にも詳しく、総長時代に開発の「京大総長カレー」は今もヒット中。多くの著書の中に『2038年南海トラフの巨大地震』マニュアルハウス社 2015年、『日本列島の巨大地震』岩波書店〈岩波科学ライブラリー〉、2011、『四季の地球科学 日本列島の時空を歩く』岩波新書（岩波新書）、2012年、『句集 大地』角川書店『俳景-洛中洛外・地球科学と俳句の風景』宝塚出版、1999年等がある。

会場案内：星城大学

- 名鉄常滑線 新日鉄前駅下車 徒歩5分
- お車の方は、駐車場（キャンパス北側）をご利用ください

申し込み方法:

FAX・メールで下記内容を明記の上、お申しください（裏面）
 ・氏名、郵便番号、住所、電話番号>
 FAX 052-601-6010 メール・・・web-otoiwase@seijoh-u.ac.jp

入場無料

6月10日（金）までに**事前申込**をお待ちいたしております！

